

# H26年度 研修プログラム

- 基本的目標 初期診療を含む基本的診療の知識・技能を習得するとともに、各科全般を広く理解判断する能力と、医師としての正しい態度を身につけることを目指します。

## 選択必修(3ヶ月) + 自由選択科研修期間(5ヶ月)は、 自分自身で研修内容を構成できます!!

### 【特徴】

総合診療方式による2年間のプログラムで構成されています。厚生労働省の指針に基づく必修科目である内科、救急医療、地域医療に加え、6ヶ月間の外科系診療科研修を必修とすることで、臨床医に必要な基本的診療能力をより確実に習得できる構成となっています。また、5ヶ月間の自由選択科研修を設けることで、研修医自身が自分の目指す診療科や興味に応じて自由に研修内容を構成することができます。

千葉中央メディカルセンターは、地域の救急医療および急性期医療の拠点であり、救急外来診療や急性期医療の実践に必要な各診療科の連携については全研修期間を通じて経験することができます。

8ヶ月間は、  
皆さんがプランニング  
してください!!

8カ月

年次	ブロック	期間	履修科目	備考
1年次	必修 内科	6ヶ月	内科・消化器内科	3ヶ月
			糖尿病内科	1.5ヶ月
			循環器内科	1.5ヶ月
	必修 救急	3ヶ月	救急科(麻酔科を含む)	2ヶ月
			麻酔科	1ヵ月
	必修 外科	6ヶ月	外科	3ヶ月
脳神経外科			1.5ヶ月	
整形外科			1.5ヶ月	
2年次	必修 地域医療	1ヶ月	・地域診療所	併せて1ヶ月
			・ガンマナイフセンター	
			・人工透析療法室	
	選択必修	3ヶ月	・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科	期間も選択
自由選択	5ヶ月	・内科1、内科2(和漢含む)、糖尿病内科、循環器内科、人工透析内科、放射線科、外科、脳神経外科、整形外科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、眼科、皮膚科、救急科、麻酔科から選択	期間も選択	

※科を回る順番は変更の場合があります



### 【先輩研修医の2年次選択例】

研修医	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2 1 期 生	①	麻酔	救急	精神科	内科	泌尿器科	産婦人科	循環器	小児科	地域医療		
	②	心外	麻酔	救急	地域医療	精神科	小児科	内科	小児科	産婦人科	外科	
2 2 期 生	①	脳神経外科	整形外科	麻酔	地域医療	精神科	産婦人科	泌尿器科	救急科	脳神経外科		
	②	整形外科	脳外	精神科	脳外	心外	地域医療	小児科	産婦人科	泌尿器科	内科	
2 3 期 生	①	脳神経外科	整形	消化器内科	泌尿器	精神科	産婦人科	小児科	地域医療	内科		
	②	整形外科	脳神経外科	放射線課	産婦	地域医療	小児科	精神科	皮膚科	救急科	形成	救急科

- ・基本的に、同時にひとつの診療科を回る研修医は1人です。
- ・スケジュールは、研修医本人の希望と外部研修先を含め各診療科の都合を勘案し、最終的には研修管理委員会で決定します。

# H26年度 研修プログラム

## 【基本的日課】

### \* 全 般

- ・医局全体のモーニングサークル(毎朝)
- ・各科のカンファレンス(週1回)に参加

### \* 内科系

- ・内科外来にて問診を行い、総合診療科他で指導を受ける。
- ・救急医および内科救急外来当番医と救急診療を行う。
- ・外来⇒病棟、緊急、一般検査等を経験する。

### \* 外科系

- ・各科の手術日(曜日ごとに決まっている)に手術に立ち会う。

## 【指導体制】

### 約50名の常勤医すべてが指導医

- ・各診療科において部長クラスから若手までバランス良くそろった指導医・上級医が、屋根瓦式に指導に当たります。
- ・診療科の垣根が低い為、他科の先生からアドバイスをもらうことが容易にできます。
- ・ローテート中の診療科以外のDr.も、研修医の成長に関心を寄せており、延べ60名あまりの専門医を含む常勤医全員が指導医の状態です。

### 研修医を守るセーフティネット:メンター制度

- ・研修医1人1人に若手先輩医師1人がメンターとしてつき、身近な相談相手となります。

### 柔軟なカリキュラム

- ・研修プログラムは絶対的なものではありません。
- ・初期研修をより充実したものとするために研修先診療科の追加、講習会への参加等研修医の希望を柔軟に取り入れ、改良を行います。

### 充実の院外研修

- ・小児科・産婦人科・精神科・地域医療は、指導体制・環境・症例に恵まれた協力病院(施設)にて研修します。

小児科	千葉メディカルセンター、千葉県こども病院
産婦人科	千葉メディカルセンター
精神科	下総精神医療センター
地域医療	千城台クリニック、セコメディック病院

## 【各種勉強会】

### 主たるもの

- \* 初期臨床研修レクチャー(毎週火曜)

体系的なカリキュラムに従い、各科の先輩医師が1コマずつ講義を担当。プレゼン形式・実習形式等形はさまざまですが、知識と経験をおすそわけしてもらってください。

- \* 日本救急医学会認定ICLSコース

医療従事者の救急蘇生術のレベルアップを図る。受講するだけでなくインストラクターを目指すスタッフも増えています。

日本救急医学会認定修了証を授与。

- \* 救急医療勉強会(毎月2回)

地域の救急医療の知識と技術の向上を目的として月に1テーマずつ開催。

**043-232-3691(代)**

ka-yamagishi@ccmc.seikei-kai.or.jp

お問合せ先:事務長 山岸

**お気軽にお問い合わせください!**